

・2月29日(木)、沼津商業高校ポスター展パンフレット完成報告会に出席しました。

このポスターは、町と沼津商業高校情報ビジネス科マルチメディアコースの生徒の皆さまとの協働で、町内事業者の魅力を発信するために制作したもので、このたび、それぞれのポスターを一冊にまとめたパンフレットが完成しました。

また、沼商屋や芸術祭等でのポスター展示では、好きなポスターへの投票が行われ、最多得票を獲得した同校2年生の稲葉十和さんの作品が清水町長賞を受賞されました。誠にありがとうございます。

今後とも、沼津商業高校の生徒の皆さまから、町の課題解決のための新たな提案やご意見をお寄せいただけることを期待しています。



・2月28日(水)、沼津市プラサヴェルテ内で行われた「狩野川流域治水協議会」に出席しました。

本協議会は近年の激甚化・頻発化する水害に備え、狩野川流域における、あらゆる関係者が協働して水害を軽減させる治水対策を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的として設置されました。

今回の会議では、各機関および各自治体の長が令和5年度の事業報告と令和6年度の事業予定を説明しました。

今後も本協議会で得た情報を基に関係機関一丸となって狩野川流域の水害軽減に取り組んでいきます。



・ 2月27日(火)、第36回全国高等学校選抜スキー大会に出場する県立沼津東高等学校1年生の岩崎辰海（いわさきたつみ）選手が来庁され、町から奨励金をお渡ししました。

岩崎選手は今月、第73回全国高等学校大会と第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会にも出場されております。全国の舞台で戦った経験はこれからの大会に必ずやプラスになると思いますので、この経験を胸に自信を持って3月5日に開催される選抜スキー大会に臨んでいただきたいと思います。



・ 2月27日（火）、妊産婦が安らげる場とつながりを感じられる地域づくりの活動をされている「あなたらしく生きるまちづくりの会」様を協働まちづくり団体として認定させていただきました。

あなたらしく生きるまちづくりの会様は無農薬野菜の配達などを通して、妊産婦の皆さまの孤独とメンタルの不調、子どもの人権軽視の解決を目的に活動されております。今後も町とともに、一人でも多くの方が安心して出産・子育てができる環境づくりの整備にご協力をいただきたくお願いいたします。



・2月27日（火）、明治大学校友会沼津地域支部の皆さまが来庁し、明治大学マンドリン倶楽部第45回定期演奏会の招待券10枚を寄贈いただきました。招待券は清水町社会福祉協議会を通じて柿田川作業所の利用者の皆さまにお渡ししました。

柿田川作業所の皆さまは、毎年定期演奏会にご招待いただいております。誠にありがとうございました。



・2月26日（月）、第23回全日本小学生ソフトテニス選手権大会への出場報告のため、清水小学校6年生の芦川聖太（あしかわしょうた）選手が来庁され、町から奨励金をお渡ししました。芦川選手は、静岡県大会において優勝を果たし、3月30日、31日に開催される全国大会への切符を手に入れました。

芦川選手は昨年8月に行われた全国大会にも出場されており、そのときの経験と県大会制覇の自信を胸に、大舞台で活躍されることを期待しています。



・ 2月21日(水)、2月定例区長会に出席しました。

年明けに開催いたしました賀詞交歓会や二十歳の門出を祝う会、消防出初式におきましては、区長の皆さまにご参加・ご協力いただき誠にありがとうございました。

令和5年度も1カ月余りとなり、各区においては、新年度への体制移行や引き継ぎ等、お忙しい時期とは存じますが、引き続き、町政運営に対する区長の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。



・ 2月19日（月）、沼津信用金庫様から教育・子育て支援を目的として、寄付金100万円をいただきました。

このご寄付は、沼津信用金庫様が「地域応援キャンペーン」の一環として行っているものであり、対象となる商品の契約額等に応じた金額を、営業エリア10市町にご寄付をいただいております。

令和3年度から続くご寄付に心から感謝申し上げますとともに、いただいた寄付金は、教育・子育て支援の充実のために活用させていただきます。



・2月16日(金)、富士伊豆農業協同組合様から寿太郎みかん200kgとぬまづ茶（個包装）1,643個を寄贈いただきました。

寿太郎みかんは甘みと酸味のバランスが絶妙で、全国的に高い評価を受けている高級ブランドです。大変貴重な寿太郎みかんを毎年寄贈いただいております。給食で提供される寿太郎みかんを子どもたちも大変喜んでおります。子どもたちに甘いみかんと幸せな気持ちをお届けいただいたことに心から感謝申し上げます。



・2月15日(木)、清水町ゆうすい商店会の会長 川口久男様、原衛様、和田由貴美様が、先日開催した朝市での義援金活動の報告と義援金の受け渡しのため、来庁されました。

ゆうすい商店会の皆さまは、テレビで被災地の方々の苦悩する様子を見るたびに、離れていても何かできることはないかと思い、今回、朝市で来場者の皆さまに募金をお願いされたとのことでした。

お預かりした義援金115,853円は、被災地支援に向かう町職員が派遣先の石川県穴水町に直接お届けします。



・ 2月13日(火)、昨年11月に連合静岡沼駿三田地域協議会様及び三島地区労働者福祉協議会様からいただいた「令和5年度自治体要望書」に対して回答を行いました。

町としましても、安全で暮らしやすい地域の実現に向けて、いただいた要望に真摯に対応してまいりますので、引き続き、町の施策に対する両協議会の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



・ 2月11日（祝）、能登半島地震義援金活動で緊急開催された清水町ゆうすい商店会主催の朝市を訪問しました。

ゆうすい商店会は、町内に点在している個人店の皆さまが、地域を盛り上げる活動として商店会を立ち上げ、現在24店舗が加入しています。毎月第3日曜日に開催の朝市や毎年6月に開催のほたるまつりなど、新型コロナに負けず、地道に活動を継続してこられました。

ゆうすい商店会様の今後のさらなる発展をご祈念するとともに、町が推進する協働のまちづくりに引き続きお力添えいただきますようお願いいたします。



・2月10日(土)、小田原三の丸ホールで開催された伊豆湘南道路シンポジウムに出席しました。

神奈川県・静岡県の両県の関係市町で構成される伊豆湘南道路建設促進期成同盟会では、神奈川県の西部と静岡県の東部を結ぶ伊豆湘南道路の実現に向け、国・県への要望等を積極的に行っています。

本町および清水町商工会においては、令和6年度から本同盟会に加盟する予定であるため、今回のシンポジウムに参加しました。次年度以降においては、「伊豆湘南道路」の実現に向け、同盟会員として要望活動等を行ってまいります。



・2月8日(木)、令和5年度清水町防災会議を開催し、委員の皆さまに委嘱状を交付しました。

本会議では、町の防災対策の基本となる清水町地域防災計画について検討を加え、必要な修正事項等をご審議いただきました。町としましても、災害に強いまちづくりに向けて全力で取り組んでまいりますので、引き続き、委員の皆さまのご協力をお願いいたします。

本会議終了後には、令和6年能登半島地震の被災地である、石川県穴水町で支援活動に従事した町職員による報告会を行いました。



・2月6日(火)、令和5年10月22日にご逝去された元町議会議員の故 渡邊和豊様が旭日単光章を受章されたことを受け、ご遺族に対して勲章の伝達を行いました。

渡邊和豊様は、4期16年にわたり町議会議員を務められ、その間、町議会議長をはじめ、総務建設委員会委員長や議会改革特別委員会委員長などの要職を歴任されました。町政の発展に対する多大な貢献と議員として長年積み重ねてきた顕著な功績が高く評価され、このたびの受章に至りました。

渡邊様のご功績に心から敬意と感謝を表するとともに、町としましても、渡邊様の旭日単光章の受章に大きな勇気をいただき、今後の町のさらなる発展・飛躍に向けて、より一層の励みとさせていただきます。



・2月2日(金)、沼津商業高校での総合的な探究の時間「沼商プロジェクト」成果発表会に出席しました。

発表会では、清水町、沼津市、三島市のそれぞれの自治体を取り巻く課題について、1年生がグループワークを通じて探究した検証結果に基づき、地域の魅力を高めるアイデアをプレゼンテーションしました。地域の課題に目を向け、解決策を探るフィールドワークや当事者へのインタビューなどを行い、高校生らしい斬新なアイデアを提案してくれました。

町は今後、高校生からの提言の事業化を目指してまいります。

